

令和7年度 宮城県建設センター研修

「土質設計研修＜LIVE 併用型＞」

実施要領

4月11日現在

1 目的

土質調査の基本や設計に必要な地盤定数の考え方、施工管理・品質管理の手法を学ぶとともに、数量算出や積算を行う上での留意点などについての解説、演習などを通じて土質調査に関する基本的な知識と技術を習得し、行政機関の土木技術職員としての業務遂行能力の一層の向上に資する。

2 主催 公益社団法人宮城県建設センター

3 対象者

県及び市町村の土木関係部署に所属する実務経験の浅い職員、若手を指導する中堅職員

4 募集定員

【集合型（会場受講）】：60名（県、市町村等）

【LIVE型（Zoom Meetings）】：制限なし

※会場で受講する集合型の希望者が定員を超過した場合、人数調整を行いますので、複数名希望する場合は必ず優先順位を記入の上、申し込みください。

各所属において集合型希望者が多い場合はLIVE型での受講を併用して申し込み願います。

5 研修日時

令和7年5月20日（火） 午前9時30分から 午後4時40分まで

6 研修場所（集合型またはLIVE型のいずれかを選択すること）

【集合型（会場受講）】：TKPガーデンシティPREMIUM 仙台西口／カンファレンスルーム8C
住所：仙台市青葉区花京院一丁目2-15 ソラプラザ 8階 別紙 地図参照
<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gcp-sendai-nishiguchi/access/>

【LIVE型（Zoom Meetings）】：Web会議室環境は各自治体等が準備

本研修は、上記会場の講義をLIVE配信するため、LIVE型で受講を希望する受講生は、「Zoom Meetings」への参加が可能な環境が整っていることを前提とする。また、音声環境（マイク・スピーカー・カメラ等）及び通信量の上限（消費目安：1GB/1時間程度）等についても、受講希望前に各所属で確認しておくこと。

7 研修内容 カリキュラム（別紙-1）のとおり

8 申込先及び問合せ先 公益社団法人宮城県建設センター 総務企画部 総務課 企画研修係 (TEL: 022-263-1432)

<申込み方法> 申込方法は、『研修会申込情報管理システム』のみとなります。

各団体において取りまとめの上、ホームページ <http://www.m-ctc.com/> から『研修会申込情報管理システム』に、直接申込者情報を入力し、お申し込みください。

※なお、開催日の3日前になっても受講決定通知がないときは、担当部署まで連絡願います。

9 研修受講料 無料 研修旅費は、各研修生の所属において負担する。

10 申込締切日 令和7年5月8日（木）午後1時まで

11 準備するもの

・筆記用具、テキスト、**関数電卓**、名札 等 ※テキストは5月14日を日付に申込担当者へメールで配付しますので、各自印刷の上、持参（準備）願います。

なお、研修当日の招待 URL 等は受講決定後「招待 URL 等送付先」へ直接送付する。

12 その他

本研修は、令和6年度「土質設計研修〈集合型〉」を LIVE 併用型に拡充し、演習を増やした内容で実施いたします。昨年度に受講された方の受講にあたってはご注意ください。

【集合型の場合】

- (1) 研修当日は、開始15分前までには集合し、時間内に受付を済ませること。
- (2) 研修にあたっては、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (3) 筆記用具・テキスト・名札は各自持参すること。
- (4) 駐車場はありませんので、公共交通機関等のご利用をお願いします。
- (5) お申込みいただいた後に、会場受講人数を調整していただく場合がございますので、ご了承ください。

◇当日の遅刻・欠席について

開催時間前に、必ず下記へ連絡してください。

県及び市町村：（公社）宮城県建設センター総務企画部 総務課（[TEL:022-263-1432](tel:022-263-1432)）

仙台市の場合は、技術管理室にも連絡をしてください。

【LIVE 型の場合】 **今年度の接続テストは、2回実施します。1回目は下記で実施します。**

受講予定の団体は、接続テストに必ずアクセスの上、各自において確認すること。

＜接続テスト（第1回）招待 URL 等＞ **4月11日変更**

実施日時：令和7年4月18日（金） 午前10時00分 から 午後 3時00分 まで

<https://us02web.zoom.us/j/88154102553?pwd=ROh0Y5Gh0byUD3b0yEOYzubKutKSAI.1>

ミーティング ID: **881 5410 2553** パスコード: **850428**

- (1) 研修当日は、開始5分前までには入室し、マイク・カメラがオフになっているか確認すること。欠席や申込み者以外の方が参加した場合、研修実績のため、別途報告すること。
- (2) Web 環境及び Zoom 操作は、接続テスト等を活用の上、各所属内で事前に確認すること。
- (3) やむを得ず講義中に入室する場合、入室後すぐに、マイク・カメラをオフにすること。

◆受講された方々の声

- ・土質試験の考え方が特に参考になった。ボーリングの積算方法について学ぶことができて良かった。
- ・積算における土質試験のイメージや工種の意味が分かったので、今後の変更業務に生かしたい。
- ・柱状図の見方を解説してもらえて、理解することが出来た。
- ・演習問題を行うことで学んだことを復習できた点は良かった。
- ・土のサンプルを直接見て、触って、イメージがついたので、とても勉強になった。
- ・土質全般の講義を受けたことで、より知識を深めることができた。
- ・これまで地質に関してはコンサル頼みだったが、これからはこの研修を活かし、業務を進められると感じた。
- ・課内に土木技術者が居ない中で、業務発注等を行わなければならないため、数量の算出方法の説明は、どこにポイントを置いて進めていくべきか等、参考になった。

令和7年度 宮城県建設センター研修 「土質設計研修<LIVE併用型>」

カリキュラム

研修日 : 令和7年5月20日(火)

R7.4.1現在

研修場所 : TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口
/カンファレンスルーム8C

時 間	科 目	講 師	備 考
9:10~ 9:30	会場受付/WEB会議入室可能時間	公益社団法人宮城県建設センター	0:20
9:30~ 9:35	オリエンテーション		0:05
9:35~ 9:40	開講あいさつ	公益社団法人宮城県建設センター 常務理事 籠目 勇一	0:05
9:40~11:00	土質調査の基本 ・土質調査の必要性 ・土質調査の基本的事項 ・土質調査の目的 ・代表的な土質調査手法の紹介 ・成果の見方、チェックポイント	(一社)建設コンサルタンツ協会 東北支部	1:20
11:00~12:00	設計に必要な地盤定数 ・地盤を見るポイント ・建設工事におけるトラブル事例 ・必要となる調査・試験項目 ・対象とする建設構造物別の必要な地盤定数	(一社)建設コンサルタンツ協会 東北支部	1:00
12:00~13:00	休憩		1:00
13:00~14:00	施工管理, 品質管理手法 ・平板載荷試験(地盤支持力の評価) ・室内・現場CBR試験 ・盛土の品質管理法と基準値 ・スクリーウエイト貫入試験(宅地地盤の評価) ・N値に代わる試験の紹介 ・盛土の動態観測 等 ・その他(災害事例から学ぶ 等)		1:00
14:00~14:50	数量算出, 積算の留意点 ・ボーリング調査の数量算出 ・室内土質試験の数量算出 ・原位置試験(弾性波探査等)の数量算出	(一社)東北地質調査業協会	0:50
14:50~15:20	新技術の紹介 ・平板載荷試験に代わる試験 ・孔内水平載荷試験に代わる試験 ・TS・GNSSを用いた締固め管理技術 ・DXへの取組み(3次元・画像処理・データ通信等技術)		0:30
15:20~16:30	演習 ・演習概要, 解説等		1:10
16:30~16:40	閉講式		0:10

※カリキュラムは都合により変更することがあります。

【研修場所】

TKPガーデンシティPREMIUM 仙台西口／カンファレンスルーム 8C

住所：仙台市青葉区花京院一丁目2-15 ソララプラザ 8階

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gcp-sendai-nishiguchi/access/>



↑ TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口 HP より

なお、当日の欠席等については、必ず下記へ連絡してください。

県・市町村：(公社) 宮城県建設センター 総務企画部 企画・研修課

電話 022-263-1432

駐車場はありませんので、公共交通機関等のご利用をお願いします。